元データを切り替えて差込みを行うには オープンオフィスでは、他のユーザーが差し込みを行った文書を利用す る際には、差し込み用文書と、差込み元となるデータの関連付けを再設定 する必要があります。

また、ひとつの差込み用文書に様々なデータを元に差し込みを行う場合があるかもしれません。

これらの場合に、元データを切り替えて差込み印刷を行う方法を説明します。



元データを切り替えて差込みを行うには

差し込み先の文書を開きます。

	耆 無題 1 - OpenOffice.org Writer	3		
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 挿入(Q) 書式(Q) 表(A) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) ブックマーク((<u>₿</u>		
	Ĩã ▾ 😕 🖬 ៲∞ ≥ 🗟 🖴 I% ॐ 🐝 ≫ 🖻 📬 ▾ ở Ⴊ ▾ 🎈 🔡 ไ	•> ▼		
	IPA明朝:IPA明朝:IPAMincho ▼ 10.5 ▼ B / U ≡ Ξ	•> ▼		
	💶 <u>15 10 5 </u> 5 10_15 20 25 30 35_40 45 50 55 60_65 70 75 80 85_90 🗹	-		
	10 <t< th=""><th></th></t<>			
8 フィールド				
	8 ドキュメント 相互参照 機能 ドキュメント情報 変数 データベース			

この後、この文書に差し込 む元データとなるカルク ファイルを再設定します。

編集>データベースの交換

とクリックします。

🖆 無題	1 – Ope	nOffice.org Writer		
ファイル(E)	編集(<u>E</u>)	表示(1) 挿入(1) 書式(1)	表(<u>A</u>) ツー,	μD
- A	C 5	元に戻す: 挿入 フィールド(E)	Ctrl+Z	2 »
	C ¹	やり直し(<u>D</u>)消除 フィールド	Ctrl+Y	• >>
1	# 12	繰り返し(B)タイプ入力:氏名' C	trl+Shift+Y	
L	X	切り取り(工)	Ctrl+X	45 🔨
	E	⊐ピー(<u>C</u>)	Ctrl+C	
	<u> </u>	貼り付け(2)	Ctrl+V	
	形式を選択して貼り付け(S) Ctrl+Shift			- 1
15		テキストの選択(<u>N</u>) C	trl+Shift+I	
2		選択モード(<u>O</u>)	•	
ഹ		すべて選択(<u>A</u>)	Ctrl+A	
		変更(<u>G</u>)	•	-
ы		ドキュメントの比較(<u>M</u>)…		à
2	ŝŝ	検索と置換(<u>F</u>)	Ctrl+F	õ
£	0	ታビゲータ(⊻)	F5	3
<	ABC	入力支援凶	Ctrl+F3	>
			>> 7	
: N				»
: 13		フィークルド型… 脚注 / 士士脚形主/)		-
ページ1ヵ	1.	169/エバス木169/エワー 日次と表引の項目(2)		標準



「検索」をクリックします。

元データとなるカルク ファイルを選択しま す。

ここで選択するカルク ファイルは、差し込み 先文書と同じの項目名 を持っているものを選 んでください。

項目名が揃っていない 場合には、差込印刷は 正常に行われません。



データベースの一覧 に、選択したファイル が追加されますので、

1.対象のシートを選択 2.指定

とクリックしてくださ い。





データの選択後は、選択したデータで差込み印刷を行うこと が出来ます。